

令和 7 年度桜井市立埋蔵文化財センター特別展

# 纏向の王を支えた人々

－ 纏向遺跡の方形周溝墓とその周辺 －

2025 年

10 月 1 日（水）～ 11 月 30 日（日）

巨大前方後円墳の傍らに葬られた小さな方形周溝墓の被葬者達

彼らはどういった人々だったのか？

場所 奈良県桜井市芝 58-2

桜井市立埋蔵文化財センター展示収蔵室

関連講座 10 月 17 日（金）、11 月 21 日（金）

桜井市立埋蔵文化財センター

# 纏向の王を支えた人々

## － 纏向遺跡の方形周溝墓とその周辺 －

纏向遺跡には、纏向古墳群と呼ばれる古墳時代初頭の前方後円墳群が存在します。纏向古墳群は3世紀頃の卓越した規模の古墳群であり、その造営は日本列島において空前の土木工事でした。

一方で、纏向遺跡には小規模で地味な墳墓も存在します。今回の展示で主に取り上げるのはそうした墳墓のひとつ、方形周溝墓です。方形周溝墓は弥生時代から続く伝統的な墓の形式ですが、前方後円墳が築造されるようになった纏向遺跡でも連綿と築造されるのです。巨大古墳のかたわらで方形周溝墓を営み、葬られた人々はどのような存在だったのでしょうか。展示を通じて考えてみたいとおもいます。

### 【ご利用案内】

開館時間 9:00～16:30（入館は16:00まで）

入館料 200円（団体20名以上：150円）※市内在住の方と中学生以下の方は無料

休館日 月曜日・火曜日（祝日は開館、翌日休館）

JR「三輪駅」下車西へ徒歩10分

近鉄・JR「桜井駅」下車 天理方面行バス「三輪明神参道口」下車北へ徒歩2分

### 【特別展関連講演会】

定員各50名（当日先着順 事前申込不要）聴講には入館料が必要です。（市内在住の方と中学生以下の方は無料）

■第1回 令和7年10月17日（金）13:00開場 13:30開演 16:20終了

講師 森暢郎（桜井市立埋蔵文化財センター）「今回の展示の狙いと見どころ」

丹羽恵二（桜井市纏向学研究センター）「弥生時代の方形周溝墓

－大福遺跡を中心として－」

■第2回 令和7年11月21日（金）13:00開場 13:30開演 15:20終了

講師 森暢郎「桜井市域の古墳築造動態と纏向遺跡の方形周溝墓」

### 【主な展示資料】

纏向遺跡の方形周溝墓出土品

東田大塚古墳第2次調査壺棺

ホケノ山古墳クビレ部木棺墓出土品

### 【お問い合わせ先】

桜井市立埋蔵文化財センター

〒633-0074 奈良県桜井市芝58-2

電話：0744-42-6005

FAX：0744-42-1366

